

医師の指示書

病児保育室 つくしんぼ 殿

病児保育の利用について、下記の点について指示します。

年 月 日発行

お子さんの 名前	様	医院名 医師名	
下記の病名・症状番号に○印をお付けください。			
01 感冒・感冒様症候群	11 膿痂疹	《病名不明のとき》	
02 咽頭炎	12 突発性発疹症	20 発熱	
03 扁桃腺炎	13 手足口病	21 下痢	
04 気管支炎	14 伝染性紅斑(りんご病)	22 嘔吐	
05 喘息・喘息性気管支炎	15 溶連菌感染症(内服後24時間は隔離)	23 咳嗽	
06 上気道炎	16 流行性耳下腺炎	24 喘鳴	
07 RSウイルス感染症	17 風疹【回復期】	25 発疹	
08 感染性胃腸炎(細菌性除く)	18 水痘(みずぼうそう)【回復期】		
09 中耳炎・外耳炎	19 インフルエンザ(A型 ・ B型)		
10 結膜炎(流角結を含む)	26 その他()		
病状 【○印】	1. 急性期	2. 回復期	
安静度 【○印】	1. ベッド上安静	2. 隔離室で隔離	
	3. 室内安静 (ベッドでの生活が主、他児との静かな遊びは可)		
	4. 室内保育 (他児と室内で普通に遊んで良い)		
食事(昼食) 【○印】	ミルク ・ 牛乳のみ ・ 離乳食(前期 ・ 中期 ・ 後期) ・ 幼児食 下痢食 ・ アレルギー食(除去内容)		
処方内容			
諸検査 結果	コロナ抗原検査(- +) インフル抗原検査(- +) その他： 検査日時： 月 日 : 検査実施		
備考			

※インフルエンザの場合の利用開始可能日： 月 日～

(抗ウイルス剤を内服・吸入している方は、内服・吸入し始めて24時間以上経過した後に入室可能)
(抗ウイルス剤を使用していない方は、解熱剤を使用しないで、36℃台に下がった翌日から入室可能)

書式更新：R7年 2月